

製品名: GPR180 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11664**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	GPR180
別名	GPR180; ITR; Integral membrane protein GPR180; Intimal thickness-related receptor
遺伝子 ID	160897.0
SwissProt ID	Q86V85
免疫原	抗血清はヒト GPR180 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 241-290

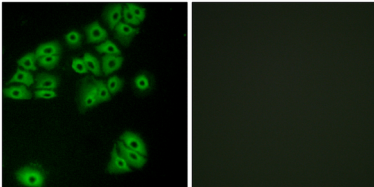
背景

この遺伝子は、G タンパク質共役受容体スーパーファミリーに属するタンパク質をコードしています。このタンパク質は主に血管平滑筋細胞で産生され、血管リモデリングの制御において重要な役割を果たす可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

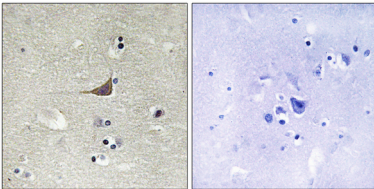
研究分野

-

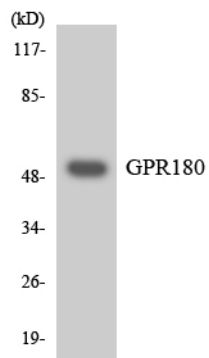
画像データ



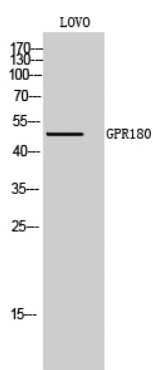
GPR180 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



GPR180 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



GPR180 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



GPR180 ポリクローナル抗体を用いた LOVO 細胞のウェスタンブロット解析